

## 平成 29 年度第 2 回いきがい応援セミナー

### 「三田藩士族のセカンドライフ」

～郷土史の魅力とふるさと愛にあふれた高田氏のライフワークから～

平成 29 年 9 月 3 日（日）、まちづくり協働センター多目的ホールにて郷土史家で三田市郷土先哲顕彰会会員の高田 義久先生をお迎えして、先生のライフワークでもある三田藩士族の調査成果とともに、調査の際のエピソードやいくつになっても一つのことに打ち込める気構えについてもお話していただきました。



パワーポイントで写真や地図なども映しながら、解説して頂きました

三田藩士族は、幕末から明治に移る激動の時期に、新たな活躍の場を求めて、神戸や北海道などへ進出しました。そこには元藩主九鬼隆義・川本幸民・福沢諭吉やキリスト教宣教師などの影響があったこと、そして、その地で新たな人生を切り開いていったことなどを教えていただきました。

#### 【参加者の声】

- ・非常に興味深い内容でした。三田藩士族のその後の人生を知りたかったのでたいへん勉強になりました。
- ・高田さんのライフワークにかかわるお話を聞き、広い視野を持つと思いました。
- ・最近三田市に転居してきましたので、三田の歴史に大変興味があり、役に立つ内容でした。高田さんの著書なども読みたいと思います。



皆さん、熱心に話を聞かれていました

高田先生は、三田市文化財審議員も務められ、三田市図書館など各所で郷土史講座をされています。著作としては『摂津三田藩士族』、『三田九鬼年賦』他多数あります。また、「いきがい応援バンク」にも登録いただいています。



質疑応答でも高田先生の人生についての質問がありました。

Q 郷土史家になられたきっかけは？

→ 40 歳代の頃、父が生前に残していた多くの三田の記事の整理をきっかけとして、郷土史に興味を持つようになりました。いくつからでも始められると思います。

Q 今後、やりたいことは？

→ これからも切り絵を使った物語で三田の偉人を多くの人に紹介していきたいです。